

～地上 200mから卵を落としても割れない 梱包技術～

埼玉県企業によるメキシコ梱包事業への展開

国際協力機構(JICA)は1月26日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」においてカネパッケージ株式会社(埼玉県入間市、金坂 良一 代表取締役)が提案する「メキシコ合衆国における自動車部品等向け梱包材事業展開による産業基盤強化に向けた案件化調査」(メキシコ国)を採択しました。

メキシコの自動車産業は年々成長しており、2020年には生産台数が500万台に達して世界第4位の自動車生産国となる見込みです。メキシコ政府は市場拡大に向けて国内供給ネットワークの構築、技術革新、市場アクセスの助勢などに取り組んでいます。

カネパッケージ株式会社は、製品の特徴に合わせた梱包材の設計技術を有しており、その強みとなる緩衝技術等は、高い梱包技術が必要となる電子部品や複合品の輸送などに活用されています。他方、メキシコでは、包装技術の基準整備(素材、振動、温度など)が不十分なことによる輸送中の製品破損等の賠償リスクなど、今後更に活発化される物流への影響が課題とされています。



同社による複数の部品を組み合わせた梱包技術

本調査では、現地自動車部品メーカー等が抱える梱包技術へのリスク分析や現地法人設立に向けた準備とともに、ODA事業案件化に向け、グアナフアト州経済開発局職業訓練センターとの包装品質基準策定に向けた協議等を予定しています。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術をODA事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012年度から実施されており、2016年度第2回分は昨年9月に公示を行い、36件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)案件化調査 2016年度第2回公示の採択結果について

URL: <https://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京 市民参加協力第一課 千葉 理恵、 稲澤 定

TEL: 03-5226-9283 E-mail: Chiba.Rie.2@jica.go.jp, Inasawa.Sadaka@jica.go.jp